

きらり

～輝け 人生の主役たち～



私たちの人生は、たくさんの人との出会いや経験の積重ねです。
生涯を通じて色々な場所での、たくさんの出会いや経験は、
一日一日を実り多く豊かなものにしてくれるのではないのでしょうか。
そんな私たちの人生が、さらにきらめいていくものであるために、
ページをめくってみてください。

輝く未来をつくるもの それは、私たちの一歩です。

彦根市

男女共同参画社会って？

互いの人権を
尊重し、役割も
責任も分かちあう

様々なことに
チャレンジできる

誰もが性別に
かかわりなく、
いきいきと
生きられる社会

個性と能力を
十分に発揮できる

家庭生活と仕事や
地域活動の
バランスがとれている

決め事には
みんなが参加
できる

例えば、



私は自治会の役員をしています。
この前の会合で私の提案が取り入れられ、
来月から町内の高齢者の見回りを
することが決まりました！

この前、妻の留守中に昼食を作りました。
子どもにも好評で、一緒に片付けもしました。
やってみたら結構楽しいものですね。
これからもっとレパートリーを
増やしたいです！



このように、誰もが性別にかかわりなく、
いきいきと生きることが出来る社会
が男女共同参画社会なのです。

ふりかえってみよう！ 普段の「わたし」

それぞれの質問について、あなたの考え・現状に一致するものに✓をしてみましょう。

- 1 責任ある立場には男性がついたほうが周りからの信頼を得られると思う
- 2 男として恋人同士がデート代を割り勘にするのはみっともないと思う
- 3 バスやタクシーなどの運転手が女性だと不安を感じる
- 4 活発な女の子を見ると「男の子だったらよかったのに…」と思う
- 5 女性が牛丼屋などで一人で食事をしている姿を見ると気になってしまう
- 6 男性がスーパーで買い物をしている姿を見ると気になってしまう
- 7 自分の意見をはっきり言う女性は、正直苦手だ
- 8 電球の交換は夫(父)がしている
- 9 妻(母)が外出するときは、家族が不便を感じない範囲にすべきだと思う
- 10 家事や育児をする男性は、仕事に支障をきたしているのではないかと思う
- 11 子どもがよく遊ぶ 友達の名前／近所の子どもの名前 を知らない
- 12 自分の着るものが、どこにしまっているのか分からない
- 13 3連休ともなると、何をしたらいいのか戸惑ってしまう
- 14 使用済みの使い捨てカイロを何のゴミの日捨てていいのか分からない
- 15 地域の避難場所がどこなのか知らない
- 16 自分のために使える時間がある

1~8 に✓が
多かったあなたは…

ページAを
ご覧下さい。



9~16 に✓が
多かったあなたは…

ページBを
ご覧下さい。



A

1~8に✓が多かったあなた

考えてみよう！ 暮らしの中の「わたしたち」

1~8に✓が多かったあなたは、「男だからこうあるべき」とか「女だからこうすべき」などと性別で物事を考えるようなことはありませんか？

社会通念や慣習の中らつくりあげられた男性・女性の別を「ジェンダー」といい、それが、「男だから」「女だから」という性別による固定的な役割分担につながることもあります。

男女共同参画社会は、「男らしさ」や「女らしさ」を否定するものではありません。ただ、「男」「女」とひとくくりにして考えると、「男はこういうものである」「女はこういうことはしないものだ」という決めつけにつながったり、その人の可能性を見失ったりしかねません。

誰もが人生の中で「らしさ」という枠から出て、自由にはばたくことができれば、社会はもっと素敵になることでしょう。



B

9~16に✓が多かったあなた

たの 愉しもう！ たくさんの「わたし」

9~16に✓が多かったあなたは今、「〇〇としてのわたし」をいくつ思い浮かべることが出来るでしょうか？

たくさんの「わたし」を愉しむための一つの考え方として、

ワーク・ライフ・バランスという考え方があります。



家庭生活

ワーク・ライフ・バランスって、
大切にしていきたい
いろいろなことが
生活の中にちゃんとあること。



趣味・余暇



健康・休養



地域・社会活動



勉強・自己啓発

人によって大切にしたいことは様々です。また、仕事を頑張りたい時期、子育てに比重を置きたい時期、介護を行う必要がある時期、趣味に没頭したい時期など、人生のその時その時でも大切にしたいことは変化するものです。

私たち一人ひとりが現在の生活を振り返り、大切にしたいことのバランスを今一度考えてみることは、すべての人が自分らしく生きることができることにつながるのではないのでしょうか。

そして、考えたバランスが性別にかかわらず尊重され、実現されるよう、私たち一人ひとりがお互いを理解し、やさしさと思いやりが響きあう地域社会を築いていきたいものです。

男女共同参画を学ぶには…

男女共同参画ミニフォーラム(出前講座)

対 象	自治会・PTA・老人クラブ・事業所など
日 時	年間随時承ります(曜日、時間は問いません)
講 師	彦根市男女共同参画地域推進員
費 用	講師謝礼は不要です ※ただし、会場使用料などは申込者の負担になります。
申込・問合せ	彦根市人権政策課・男女共同参画係 TEL: 0749-30-6113 FAX: 0749-24-8577

彦根市男女共同参画センター「ウィズ」

彦根市男女共同参画センターは市民、事業者とともにパートナーシップにより協働して男女共同参画の取組をすすめていくための拠点施設です。

“ウィズ”とは・・・「共に一緒に」男女が同じラインに立ち、協力しあって問題解決に向かえたらいいなあ、という願いのもとに名付けられました。

年間を通して、男女共同参画に関する講座を行い、ビデオや図書の貸出しも行っていきます。どうぞ気軽にご利用ください。



彦根市男女共同参画センター「ウィズ」

〒522-0041
彦根市平田町67
TEL・FAX 0749-24-3529

6月23日～6月29日は男女共同参画週間です。

11月12日～11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。